

<消毒方法について>

遊具等の消毒

	普段の取扱のめやす	消毒方法
ぬいぐるみ 布類	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に洗濯する。 ・陽に干す(週1回程度)。 ・汚れたら随時洗濯する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・嘔吐物や排泄物で汚れたら、汚れを落とし、塩素系消毒薬の希釈液に十分浸し、水洗いする。 ・色物や柄物には消毒用エタノールを使用する。 ※汚れがひどい場合には処分する。
洗えるもの	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に流水で洗い、陽に干す。 ・乳児がなめるものは毎日洗う。 乳児クラス:週1回程度 幼児クラス:3か月に1回程度 	<ul style="list-style-type: none"> ・嘔吐物や排泄物で汚れたものは、洗浄後に塩素系消毒薬の希釈液に浸し、陽に干す。 ・色物や柄物には消毒用エタノールを使用する。
洗えないもの	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に湯拭き又は陽に干す。 ・乳児がなめるものは毎日拭く。 乳児クラス:週1回程度 幼児クラス:3か月に1回程度 	<ul style="list-style-type: none"> ・嘔吐物や排泄物で汚れたら、汚れをよく拭き取り、塩素系消毒薬の希釈液で拭き取り、陽に干す。
砂場	<ul style="list-style-type: none"> ・砂場に猫等が入らないようにする。 ・動物の糞便・尿は速やかに除去する。 ・砂場で遊んだ後はしっかりと手洗いでする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・掘り起こして砂全体を陽に干す。

※塩素系消毒薬の希釈液の作成方法については、本手引き 参考資料19を参照。

手指の衛生管理

通常	<ul style="list-style-type: none"> ・石けんを用いて流水でしっかりと手洗いでする。
下痢・感染症発生時	<ul style="list-style-type: none"> ・石けんを用いて流水でしっかりと手洗いた後に、消毒用エタノール等を用いて消毒する。 ・手指に塩素系消毒薬は適さない。 ・嘔吐物や排泄物の処理時には、使い捨て手袋を使用する。
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、清潔な個別タオル又はペーパータオルを使う。 ・食事用のタオルとトイレ用のタオルを区別する。 ・利便性の観点から、速乾性手指消毒液使用も考えられる。 ・血液は使い捨て手袋を着用して処理をする。

<消毒薬の管理、使用上の注意点>

- 消毒薬は、感染症予防に効果があるが、使用方法を誤ると有害になることもある。
- 消毒薬の種類に合わせて、用途、希釈法等の正しい使用方法を守ることが重要である。
- ・消毒薬は子どもの手の届かないところに保管する。
- ・消毒薬は使用時に希釈し、毎日交換する。
- ・希釈するものについては、濃度、消毒時間を守り使用する。
- ・ペットボトルを利用して希釈するときは、特に誤飲に気を付ける。
- ・消毒の実施時は子どもを別室に移動させ、消毒を行う者はマスク及び手袋を付ける。
- ・使用時には換気を十分に行う。
- ・血液、嘔吐物、下痢便等を十分に取り除いてから、消毒を行う。
- 消毒薬を間違えて使用しないように、容器の色分け等の工夫が重要である。

(参照: 保育所における感染症対策ガイドライン)